

第70回三朝町消防ポンプ操法大会実施要綱

1 大会の目的

火災等の災害から不特定多数の地域住民の生命・身体・財産を守ることを目標として、消防団員が火災現場等で迅速、的確かつ安全に対応するために必要な技術の向上及び士気の高揚を図り、もって消防活動の充実に寄与することを目的とする。

2 主催

三朝町、三朝町消防団

3 日時及び場所

- (1) 日 時 令和8年4月26日(日) 午前9時30分から
- (2) 場 所 三朝町総合スポーツセンター 駐車場

4 大会次第

- (1) 開会宣言
- (2) 国旗掲揚
- (3) 優勝旗及びカップ返還(返還要領は県大会に準ずる)
- (4) 大会長あいさつ
- (5) 来賓祝辞
- (6) 団長訓示
- (7) 審査長注意
- (8) 選手宣誓
- (9) 競技実施(ポンプ車操法終了後、小型ポンプ操法開始)
- (10) 審査結果発表(ポンプ車:3位まで、小型ポンプ:6位まで、優秀番員賞)
- (11) 表彰(受領要領は県大会に準ずる)
- (12) 東伯郡消防ポンプ操法大会出場隊発表
- (13) 大会長あいさつ
- (14) 万歳三唱
- (15) 国旗降納
- (16) 閉会宣言

5 大会役員

大会長	三朝町長
副大会長	三朝町副町長・三朝町消防団長
参 与	三朝町消防審議会委員 三朝町消防桜美会会長
審査長	三朝町総務課参事
審査班	三朝町消防団本部員(別表1のとおり)
総務班	三朝町消防団本部員(別表2のとおり)
総務係	三朝町消防団女性団員・三朝町総務課危機管理局

6 操法の実施及び審査の要領

第70回三朝町消防ポンプ操法大会実施要綱及び審査要領並びに鳥取県消防ポンプ操法大会実施要領による。

7 出場隊

各班1チームとする。

8 出場資格

- (1) 消防団員として在職し、出場班の団員であること。ただし、事情により出場班で編成ができない場合は、同一分団の団員(他班で出場する団員を除く。ただし、他班で出場

- した吸管補助員はこの限りでない。) で合同編成ができる。
- (2) 合同編成により出場する場合も、正規の出場として扱う(上位大会への出場、最優秀番員賞など)。
 - (3) 指揮者は、班長以上の職にある者とする。
 - (4) 吸管補助員は1名とする。ただし、事情により吸管補助員がいない場合は、同一分団の団員を加えることができる。

9 出場隊員の服装

- (1) 活動服、ヘルメット、運動靴、ケハン等、手袋、ゼッケンを着用し、服装の斉一を期すること。なお、競技中は階級章、名札は着用しなくてよい。
- (2) ただし、ゴム手袋は除く。(※ゴム付の軍手は使用可とする。)

10 使用器具

- (1) 使用器具は全て出場隊が準備すること。
- (2) オイル受け皿は各班で準備及び処理すること。

11 表彰

- (1) 表彰旗を操法種別第1位の隊に贈る。
- (2) カップを操法種別第2位の隊に贈る。
- (3) 賞状をポンプ車操法の部については第3位まで、小型ポンプ操法の部については第6位まで贈る。
- (4) 優勝隊員に優勝記念メダル、副賞を贈る。
- (5) ポンプ車操法の部並びに小型ポンプ操法の部の各操作員の行動審査において最高得点を得た団員(最高得点が複数の場合は出場した隊の大会順位が上位の者)に最優秀番員賞を贈る。

12 出場順

本大会の出場順は事前抽選により決定する。抽選は、令和8年4月12日(日)に実施する「三朝町消防団幹部会」において、幹部が代表して行い、抽選結果(大会出場順)は、三朝町HPに掲載し公表する。

13 本大会における操法実施に係る留意点

消防操法実施要領8操法実施上基本的事項(4)各操作要領キ(基本注水姿勢)において、「標的のおおむね1~3m程度上方」については、「標的のおおむね1m程度上方」とする。(鳥取県消防ポンプ操法大会操法実施要領P.5参照)※会場外への放水飛散防止のため。

14 その他

- (1) 大会は晴雨に関わらず実施する。ただし、気象警報等が発表され、三朝町災害対策本部等が設置されている場合は開催を中止する。
- (2) 第1分団三朝タンク車班は、車両の規格上、操法実施が困難なため、同分団三朝自動車班の車両を使用して操法を実施する。
- (3) 全競技終了後、表彰式を行う。(16時30分開始予定)
団員は16時15分に会場に集合し、最終競技の終了後、開会式と同じ隊形に整列する。
なお、例年進行時間が前倒しになる傾向が強いため、競技の進行状況により集合時間が変更となる場合は、「コミュたす」で通知する。

【要綱別紙】

別紙1:大会会場図 / 別紙2:ポンプ車班の動き / 別紙3:搬入方法(小型ポンプ班)
別紙4:撤収方法(小型ポンプ班) / 別紙5:駐車場図

(別表1)

審査班

班長 宮本雅則

審査区分	ポンプ車の部	小型ポンプの部
指揮者	松原 孝明 山本 智志	能見 春雄 村岡 将範
1番員	能見 春雄 村岡 将範	吉田 武 山本 智志
2番員	岩佐 寿幸 吉田 武 太田 厚	岩佐 寿幸 寺坂 和久 太田 厚
3番員	寺坂 和久 鳥越 靖博 吉田 慎太郎	太田 敏幸 大江 広行 吉田 慎太郎
4番員	太田 敏幸 大江 広行	
総合	宮本 雅則 岸田 寿和 木村 富裕 中原 真一郎 田淵 昌昭 入江 大輔 矢吹 明裕	
計時係	藤田 秀彦 安田 剛	

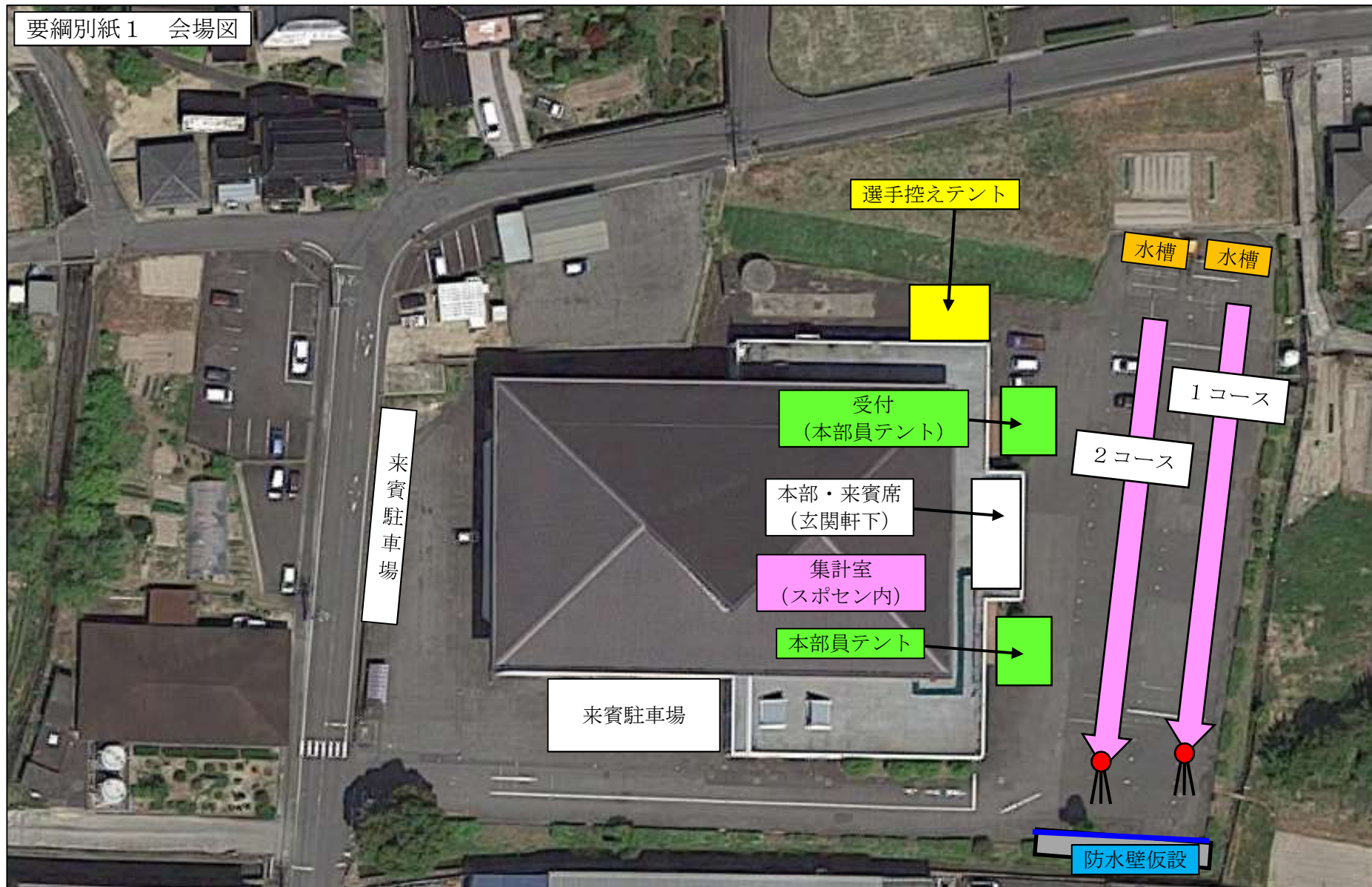
(別表2)

総務班

総責任者 吉村 真一

種別	責任者	班員	計人数
総合監視	吉村 真一	山本 浩嗣 松原 孝明 (ポンプ車終了後合流)	3名
ポンプ入替指示班	藤原 裕幸	藤井 享	2名
ホース搬出班	内田 成則 鳥越 靖博 (ポンプ車終了後合流)	出場分団で対応	本部員2名 + 出場分団
水槽給水班	吉田 祐一	溪 和也	2名
コース水吐き班 (標的設置)	吉村 節	出場分団で対応	本部員1名 + 出場分団
審査表回収班	女性団員	女性団員	数名
得点集計班	総務課危機管理局	女性団員	数名

要綱別紙1 会場図



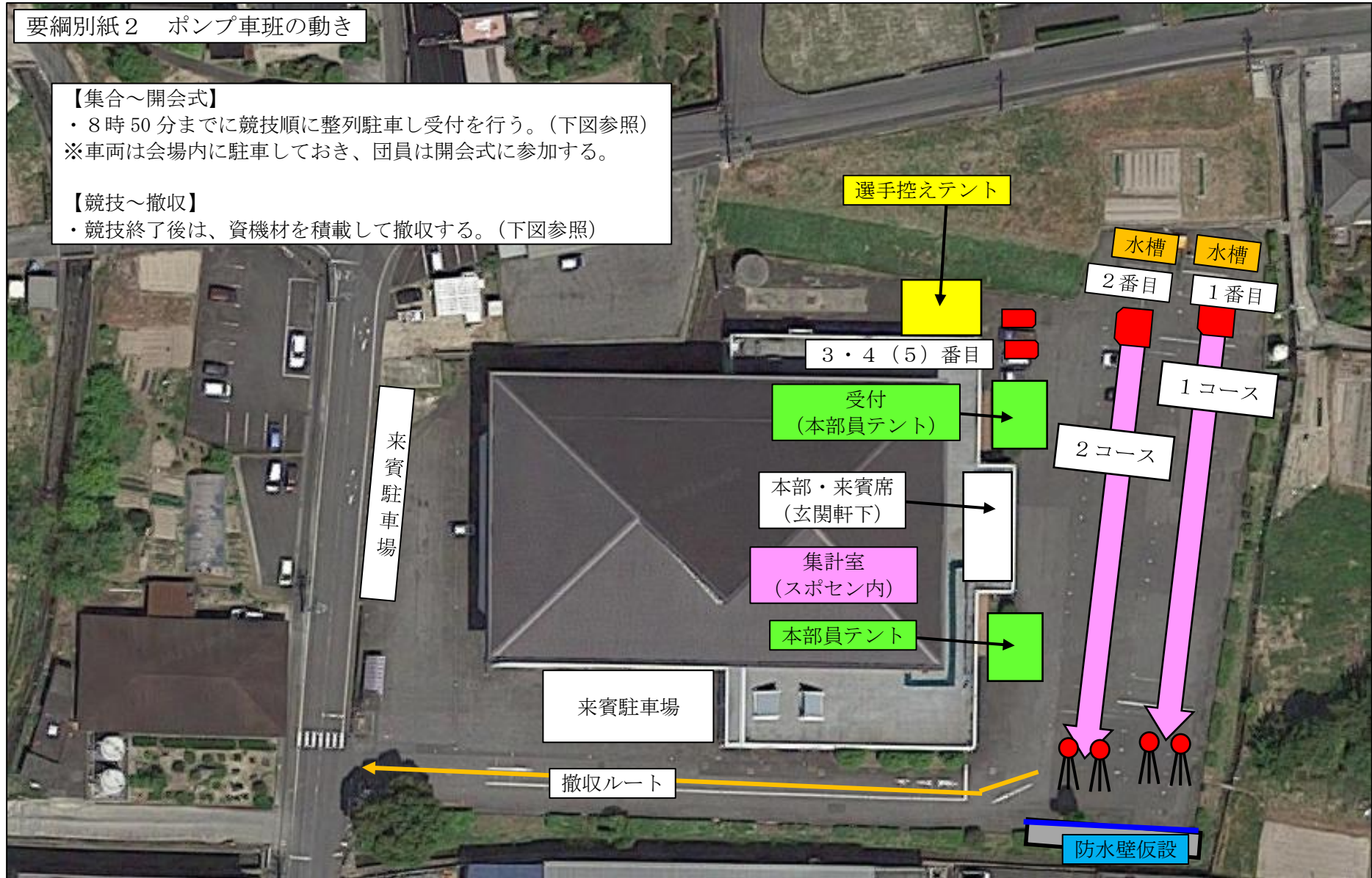
要綱別紙2 ポンプ車班の動き

【集合～開会式】

- ・ 8時50分までに競技順に整列駐車し受付を行う。(下図参照)
※車両は会場内に駐車しておき、団員は開会式に参加する。

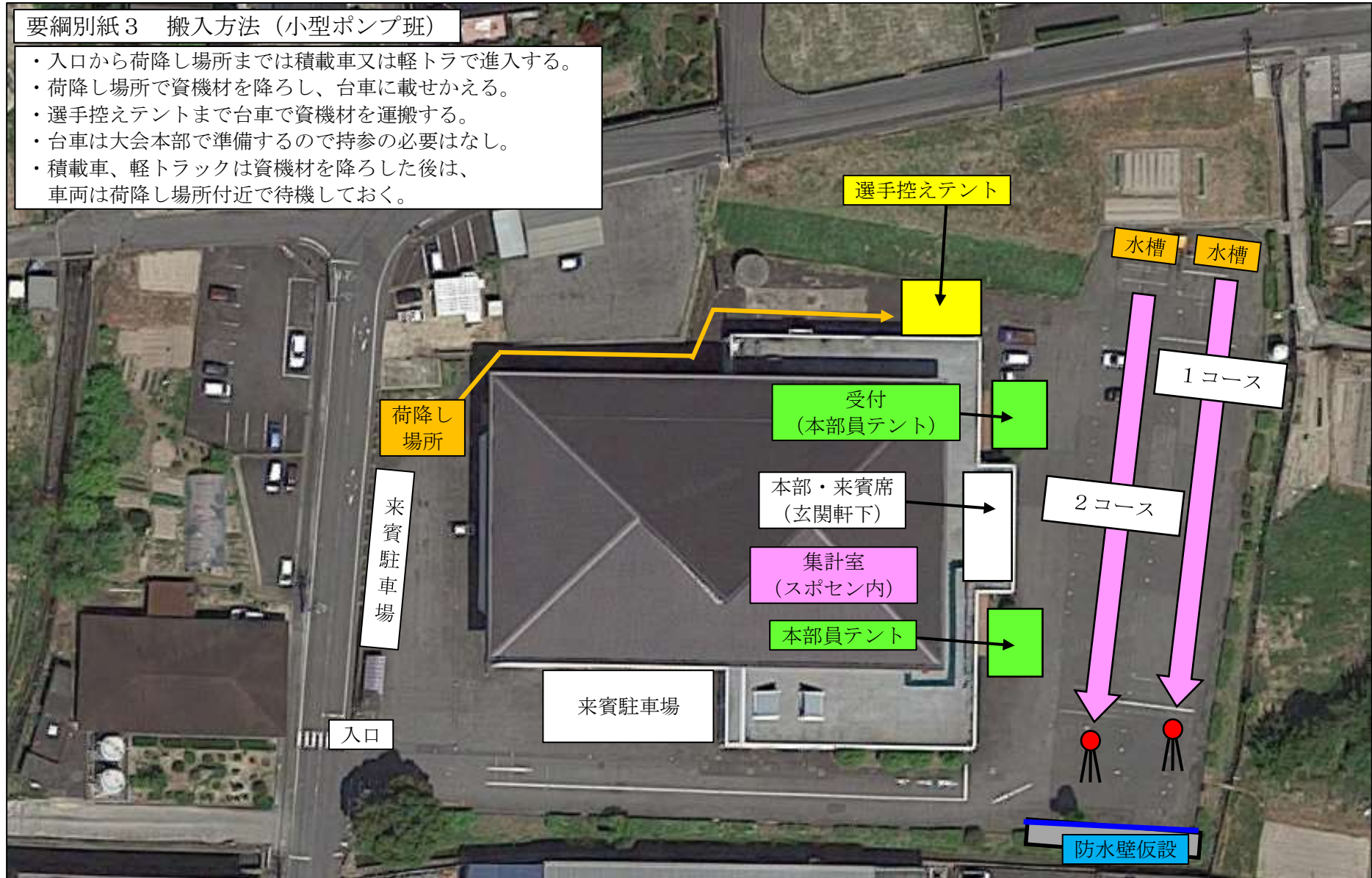
【競技～撤収】

- ・ 競技終了後は、資機材を積載して撤収する。(下図参照)



要綱別紙3 搬入方法 (小型ポンプ班)

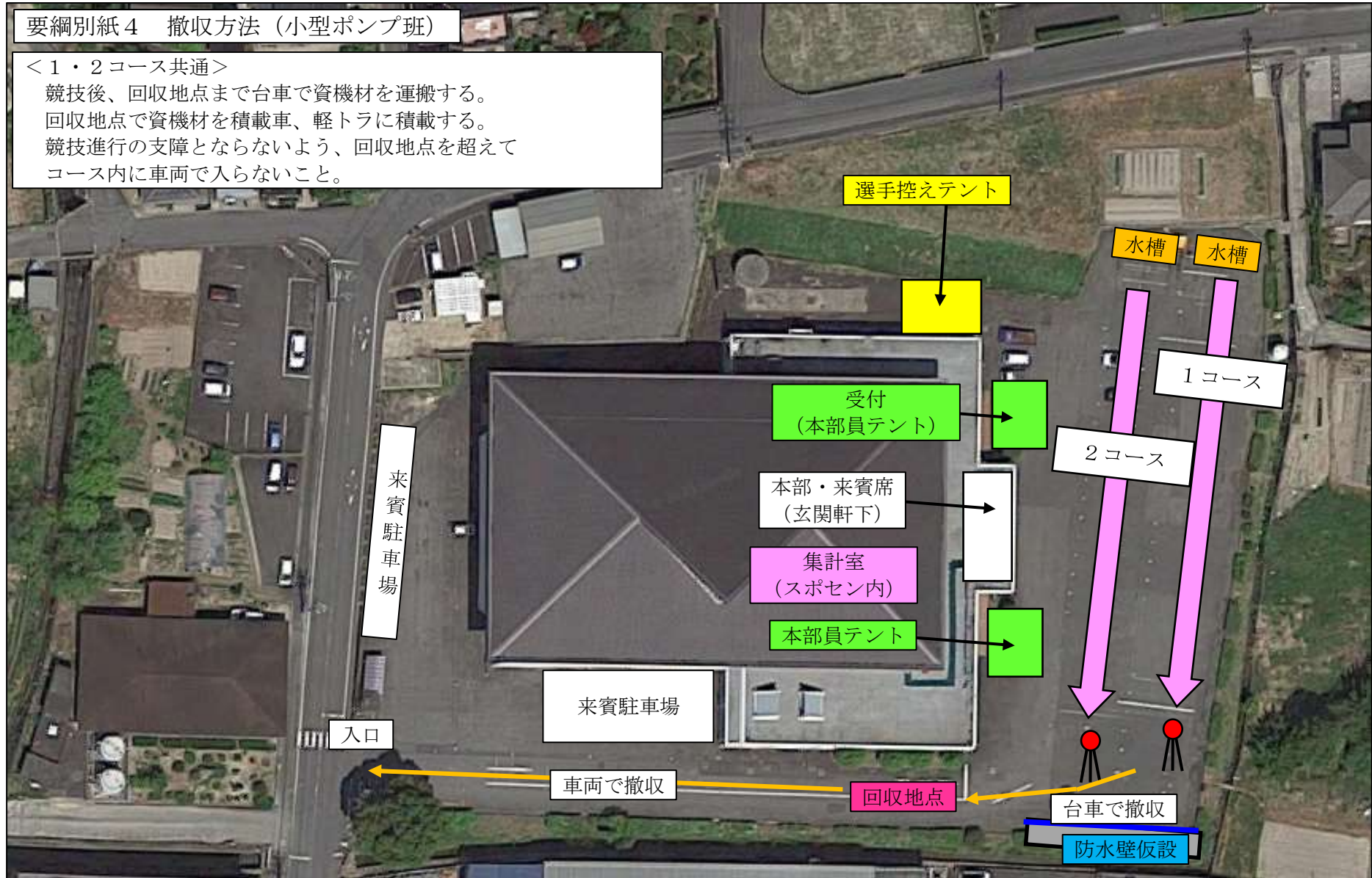
- ・ 入口から荷降し場所までは積載車又は軽トラで進入する。
- ・ 荷降し場所で資機材を降ろし、台車に載せかえる。
- ・ 選手控えテントまで台車で資機材を運搬する。
- ・ 台車は大会本部で準備するので持参の必要はなし。
- ・ 積載車、軽トラックは資機材を降ろした後は、車両は荷降し場所付近で待機しておく。



要綱別紙4 撤収方法 (小型ポンプ班)

< 1・2コース共通 >

競技後、回収地点まで台車で資機材を運搬する。
回収地点で資機材を積載車、軽トラに積載する。
競技進行の支障とならないよう、回収地点を超えて
コース内に車両で入らないこと。



要綱別紙5 駐車場図

